

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合

幸せリーグ

入会のご案内

—幸せリーグとは？—

- 正式名称は「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合」です。
- 住民の幸福を政策の基本に据えた取り組みをされている、あるいは検討されている基礎自治体間の、緩やかな連合体です。
- 基礎自治体同士が助け合い、学び合いながら政策の互換性を高めて向上していくことが目的です。

—誰もが幸福を実感できる

あたたかい地域社会の実現に向けて—

住民の幸福実感の向上は、住民の願いや悩みに最も近い基礎自治体の使命です。

そして、数多くの基礎自治体が連携し、互いを補完し合いながら、住民の幸福実感の向上につながる施策を生み出し、施策をそれぞれの地域特性に応じてアレンジしていくことが重要だと考えます。

幸せリーグは、同じ問題意識を共有する基礎自治体同士のネットワークです。政策面のみならず、各々の自治体の業務の課題などについても、職員が電話やメールで気軽に情報を交換しアドバイスを求めるなど、日常的に連携を強め、人材育成の面でも着実に成果をあげています。

さらに、このネットワークを活用し、例えば、各地域の自治体がつもつ豊かな自然や固有の文化、技術力などと、集客力や消費力、情報発信力などを相互に活用することなど、まさにWIN-WINの関係を築く様々な連携の仕方が考えられます。

住民の幸福実感を向上させようというムーブメントは着実に全国に広がってきております。共に手を携え、目的の達成に向けて歩みを進めて行こうではありませんか。

貴自治体の参加を心からお待ちしております。



幸せリーグ第6回総会（平成30年6月6日開催）

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合
（幸せリーグ）会長 西川 太郎（荒川区長）

—幸せリーグ顧問の紹介—

- ・小宮山 宏氏（三菱総合研究所理事長、
東京大学第28代総長）
- ・月尾 嘉男氏（東京大学名誉教授）
- ・神野 直彦氏（日本社会事業大学学長、
東京大学名誉教授）



小宮山 宏氏（三菱総合研究所理事長、東京大学第28代総長）



神野 直彦氏（日本社会事業大学学長、東京大学名誉教授）

- ・原 丈人氏（アライアンス・フォーラム財団代表理事）
- ・藁谷 友紀氏（早稲田大学教授）
- ・広井 良典氏（京都大学こころの未来研究センター教授）
- ・坂田 一郎氏（東京大学教授）

—主な活動内容—

幸せリーグ総会

- 年1回、各自治体の首長による総会を開催します。会の運営に関する事項の決定や、住民の幸福実感向上に関する意見交換、有識者による講演などを行っています。
- ※ 全国市長会総会の日に合わせて開催することで、ご出席に際し極力負担を少なくするようにしております

実務者会議

- 各自治体の実務担当者による会議を開催し、政策に関する議論を実施しています。
- ※ 毎回1か所に集まるのではなく、メール等も活用しながら活発な意見交換を行っています
- 政策の互換性を高め、行政サービスの一層のレベルアップと、新たな発想や施策の創意工夫など職員の政策形成能力の向上を図っています。

—活動実績—

顧問による講演

- ・ 月尾 嘉男氏「幸福社会への巨大転換」(H25. 6. 5 設立総会)
- ・ 神野 直彦氏「今こそ幸福度を追求する時代へ」(H28. 6. 8 第4回総会)
「昨今の世界情勢と幸せリーグの使命(小講演)」(H29. 6. 7 第5回総会)
- ・ 広井 良典氏「人口減少時代の幸せビジョン—地域からの離陸と着陸—」
(H26. 6. 4 第2回総会)
「人口減少社会を希望に—幸福度指標とこれからの日本社会—」
(H28. 7. 8 第9回実務者会議)
- ・ 坂田 一郎氏「世論調査に関する分析結果」(H25. 7. 24 第1回実務者会議)

実務者会議での議論テーマ

- (平成25—26年度) ⇒ H27. 6. 10 第3回総会にて成果報告
 - ・ 幸福度調査 ・ 幸福度活用 ・ 定住人口増加 ・ 町おこし
- (平成27—28年度) ⇒ H29. 6. 7 第5回総会にて成果報告
 - ・ 幸福度等意識調査の政策への反映
 - ・ 各自治体が実施した幸福度調査結果の比較分析
 - ・ 行政評価や総合計画等への幸福度指標の反映
 - ・ 地方創生に関する総合戦略の策定における幸福度指標の活用と、計画策定後の実践
 - ・ 地域間連携の在り方や実践 ・ 少子高齢化対策、雇用対策等

活動年表（平成30年4月現在）

平成 25 年	6 月	幸せリーグ設立（設立時52自治体）、設立総会を開催
	7 月	第 1 回実務者会議を開催
平成 26 年	1 月	第 2 回実務者会議を開催
	4 月	書籍『「幸せリーグ」の挑戦』を発行
	6 月	第 2 回総会を開催
	7 月	第 3 回実務者会議を開催
	11 月	第 4 回実務者会議をグループごとに個別開催
平成 27 年	2 月	第 5 回実務者会議をグループごとに個別開催
	6 月	第 3 回総会を開催
	9 月	第 6 回実務者会議を開催
	11 月～12 月	第 7 回実務者会議をグループごとに個別開催
平成 28 年	2 月	第 8 回実務者会議をグループごとに個別開催
	6 月	第 4 回総会を開催
	7 月	第 9 回実務者会議を開催
	10 月～12 月	第 10 回実務者会議をグループごとに個別開催
平成 29 年	2 月～ 3 月	第 11 回実務者会議をグループごとに個別開催
	6 月	第 5 回総会を開催
	7 月	第 12 回実務者会議を開催
	11 月～12 月	第 13 回実務者会議をグループごとに個別開催
平成 30 年	1 月～ 3 月	第 14 回実務者会議をグループごとに個別開催
	6 月	第 6 回総会を開催
	7 月	第 15 回実務者会議を開催

■ 会員負担金

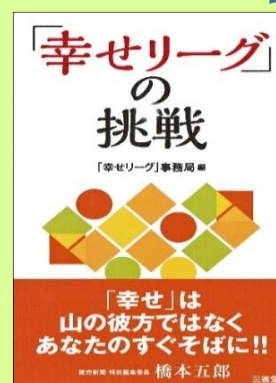
1 自治体 10,000 円（平成30年度）

※ 会議開催等に必要経費は、負担金で賅っております。

★ 幸せリーグにご参加いただくと

- ・ 顧問の先生から指導していただく機会が得られる
- ・ 参加自治体の職員同士の意思疎通が図られることにより、日頃の業務についても、質問や意見交換が容易になる
- ・ …といった利点もあります。幸せリーグは、住民の幸福実感という、これまでにない政策の軸を持つ連合体です。貴自治体のご参加をお待ちしております。

幸せリーグ参加自治体の特色ある取り組みや、学識経験者による論者を紹介！！



平成26年4月28日三省堂発行
本体価格 九七二円（税込）

（幸せリーグ事務局）

〒116-0002 東京都荒川区荒川 2-11-1

公益財団法人荒川区自治総合研究所 TEL：03-3802-4861 FAX：03-3802-2592

HP：http://rilac.or.jp/shiawase/ E-mail：info@rilac.or.jp